

# 1学年だよ!

No. 11

2019. 9. 18 (水)

白石市立白石中学校

第1学年 学年主任 小形 潤矢

## 生徒会役員選挙結果

9月13日(金) 午後に次年度の生徒会本部役員を決める立会演説会と投票が行われました。投票の結果、1年生からは大橋俊介君と一條結実さんの2人が選ばれました。10月からは1年間役員として活躍することになります。白石中に新しい風を巻き起こしてほしいと思います。

### O. S 君 (1の2)

生徒会役員に選ばれたので、あいさつ運動と「もしも募金」の活性化を行っていきます。みなさんのご協力よろしくお願いします。

### I. Yさん (1の3)

みなさん、清き一票ありがとうございました。私は今までの学校生活では応援団や放送委員という場で学校をより良くする活動をしてきました。これからは、生徒会の中で学校をより良くし、白中を仙南の星にしたいと思います。引き続き、ご協力をお願いします。

## 第1回 実力考査・第1学期 期末考査 結果発表

○第1回実力考査平均点一覧(8月21日(水)実施)

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
標準平均点	60.0	61.0	60.0	70.0	63.0	314.0
学年(117名)	57.8	59.2	56.8	65.9	57.6	297.2
男子(65名)	50.5	55.0	53.9	60.3	52.1	271.9
女子(52名)	66.9	64.3	60.4	72.9	64.3	328.9

○第1学期期末考査平均点一覧(9月5日(木)・6日(金)実施)

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科	音楽	保体	技・家	8教科
学年(117名)	60.7	54.5	56.9	63.9	66.8	304.7	73.7	65.9	63.2	508.7

明日9月19日(木)に実力考査・期末考査の成績票を配付します。特に実力考査の個人成績票については、総合成績診断とともに「設問ごとの分析」欄もご確認いただき、学習に対する励ましと今後に向けての助言をお願いいたします。

さて、宿題廃止・定期テスト廃止・固定担任制廃止など学校改革で話題の千代田区立麴町中学校の工藤勇一校長が勉強の仕方やテストの目的について次のように述べています。

### 「勉強は要領をつかむまでが勝負である」

私はもともと読み書きに苦手意識があり、ノートをとるのが得意ではありませんでした。そんな私に小学校の先生がかけてくれた言葉は今も脳裏に焼き付いています。

「人の話は、目で聞け」

そこから私の「書かない学習スタイル」の下地ができました。授業中は背筋をピンと伸ばして、姿勢よく、突き刺すように先生を見つめるのです。ただしこれは好きな教科に限ったこと。大好きな算数と理科以外は、授業を受けた記憶すらないものもあります。

しかし、中学校に上がると、好きな教科だけやっている訳にはいきません。相変わらず数学・理科は得意でしたが、それ以外の教科はそもそも興味さえ持てない。

1年生の最後の授業ではこんなことがありました。

「このクラスには英語ができない奴が3人いる。〇〇と〇〇と・・・工藤だ!」

私は英語の教員に名指しで点数の悪さを指摘され、みんなの前で長時間立たされたのでした。テストの点数は30点台。そのことに危機感すら持っていませんでした。

そんななか中2の時です。私のその後の道が開ける出会いがありました。地元の大学生がこんなアドバイスをくれたのです。

「勉強の仕方なんて簡単だよ。どんなことも繰り返せば、必ず覚えられる。読むだけでも覚えられる。線を引いたら、もっと覚えられる。どのくらい読めば覚えられるかは、そのうち君自身に分かるようになるだろう」やってみたら、その通りでした。

教科書に線を引きながら読んでいくと、興味のない科目でも記憶できます。色ペンで何重にも線を引いていくと、教科書は誰も読めないくらい汚くなっていきますが、内容が頭に入っていく感覚もありました。

その結果、急に勉強が面白くなり、成績は飛躍的に向上、2年生の終わりには成績が400人中7番まで上がりました。ビリで立たされていた生徒が、トップクラスに入る。親も先生もそして私自身も、1年間の成長ぶりに驚きました。英語の教員の「そんな訳ない・・・」という顔は、今でも忘れられません。

\* \* \*

一連の体験から得た最大の学びは、どんな領域でも「**要領をつかむまでが勝負**」であるということです。要領をつかむと苦手意識がなくなります。すると、新たな課題が現れても「じゃあどうやって料理するかな」とその対象を矮小化して捉えられるようになります。

要領さえつかんでしまえば、ペーパーテストは飛躍的に効率よく勉強できるようになります。学校の勉強は「テストの点を上げるため」という認識が一般的かもしれませんが、そうではありません。それよりも**優先すべきは、「自分に合った学び方を見つけるため」**なのです。

テストの点数を上げることを優先するなら、ひたすら長時間勉強をさせれば目的は達成できます。しかし、それはその場しのぎにすぎません。自分に合った学習スタイルさえ確立できれば、効率的にテストの点数を上げられます。しかもそこで習得した学習スタイルは社会に出た後も、一生使えるスキルになっていくのです。

ただし、要領のつかみ方は千差万別。だからこそ当校では学び方についてはヒントをたくさん与えつつ、縛りはもうけないのです。

「麴町中学校の型破り校長 非常識な教え」工藤勇一著（SB新書）より

- 1日(火) 朝会、飛翔祭全校制作(5・6h)、飛翔祭強化期間開始(～25日)
- 2日(水) 学年合唱リハーサル・課題曲(6h)
- 3日(木) 生徒会専門委員会
- 4日(金) 衣替え完全実施日
- 5日(土) 三地区新人大会
- 8日(火) 飛翔祭食品バザー注文〆切
- 9日(水) 学年合唱リハーサル・自由曲(6h)
- 11日(金) 1学期終業式(5h)
- 12日(土) 校歌を高らかに歌う集い(ホワイトキューブ)
- 14日(月) 【体育の日】
- 15日(火)・16日(水) 【秋季休業日】
- 17日(木) 2学期始業式(1h)
- 18日(金) 市音楽祭
- 21日(月) 合唱コンクール(ホワイトキューブ)
- 22日(木) 【臨時休業日】(中教研一斉研修日のため)
- 26日(土) 飛翔祭
- 28日(月) 【振替休業日】
- 29日(火) 生徒会専門委員会



**編集後記** 9月21日(土)、運動部の1・2年生にとってデビュー戦となる決戦の火蓋が切られます。3年生から2年生へとリーダーが移り、来年中総体の勝敗をも占う大切な大会です。また、この夏休みに自分がどれだけ向上したのかを見ることのできる大会でもあります。チーム白中の一員として残り数日の練習を頑張りたいと思います。